

自治会・町内会が補助金を受けて
実施した事業を一部紹介します。

平成28年度 紡ごう絆地域応援事業 事例集

所 沢 市



もくじ

紡ごう絆地域応援事業 概要 P . 1

チャレンジコース

鯉のぼりの掲揚とドレミの丘ミニ音楽祭 P . 3
【荒幡町内会】

「柳瀬川まつり」で3世代交流 P . 5
【安松町内会】

新規会員加入促進事業 P . 7
【日吉町町内会】

児童を守る防犯対策事業 P . 9
【東所沢3丁目自治会】

紡ごう東町 P . 11
【東町町内会】

二区防災ボランティア見守り活動 P . 13
【三ヶ島第二区自治連合会】

冬季子どもまつり P . 15
【寿町町内会】

ステップアップコース

地域のゴミ収集を通して自治会加入促進事業Ver.2 P . 17
【東所沢和田3丁目自治会】

夏休みチビっ子家族ラジオ体操会 P . 19
【西原自治会】

朝市・移動店舗事業 P . 21
【フラワーヒル所沢地区自治会】

松が丘こども農園事業 P . 23
【所沢松が丘自治会】

27年度試行実施の安否確認システムを基にした、
エステシティ防災トータルシステムの構築と試行訓練事業 P . 25
【エステシティ自治会】

所沢コーポラス「3世代交流の場」夏祭り・・・・・・・・・・ P . 27
【所沢コーポラス管理組合】

東川にホテルを呼び戻そう・・・・・・・・・・ P . 29
【小手指第4区自治会】

第7回向陽町芸術祭・・・・・・・・・・ P . 31
【向陽町町会】

上岩岡夏祭り&自治会加入促進事業・・・・・・・・・・ P . 33
【上岩岡自治会】

東川沿いの花いっぱい運動と自治会加入促進事業・・・・・・・・・・ P . 35
【東所沢二丁目自治会】

各自治会・町内会位置図



本冊子は、実施団体の事業計画書や実施報告書に基づき作成しております。
事例集の作成にあたり、多大なる協力を賜りました各自治会・町内会の皆様に深く感謝申し上げます。

平成28年度に採択した、17の事例を紹介します。
各自治会・町内会が平成28年4月から平成29年3月までに実施した内容をまとめたものです。ほんの一部の自治会活動の紹介ですが、「自治会ってこんなことしてるんだ!」「この活動、私たちもやってみようかな!」と思っただけでしたら幸いです。

それでは次ページからご覧ください。



荒幡町内会 鯉のぼりの掲揚と ドレミの丘ミニ音楽祭

目的

地域の絆とコミュニティ作りが目的。
鯉のぼりの掲揚により、こどもたちに夢を与え、ドレミの丘公園のネーミングを活用し、市が進める「音楽のあるまち所沢」にちなみ、音楽に親しむ人たちの発表の場を作る。

内容

区域内にある、ドレミの丘公園に鯉のぼりを掲揚するとともに、同公園にステージを造り、ミニ音楽祭を開催する。

スケジュール

時期	場所	実施内容	備考
4月	荒幡会館	事業計画の検討	
4月	同上	出演者の募集、ポスター掲示	
4～5月		物品購入、のぼり竿の設置	
5月	ドレミの丘公園	仮設ステージ、電気工事	
5月	同上	鯉のぼりの掲揚とミニ音楽祭	草もち大福づくりと参加者への配布

共同実施団体

なし

事業の運営体制

役割	人数	備考
鯉のぼりの掲揚と安全管理	20人	町内会本部役員
資料作成配布	4人	回覧、出演者募集、ポスター作成掲示
物品購入	6人	
草もち大福づくり	20人	女性部、民生・児童委員



活動の効果

鯉のぼりの掲揚により、こどもたちに夢を与るとともに、掲揚している期間、多くの地域住民がドレミの丘に足を運び、世代間交流も図られた。

また、ミニ音楽祭には300人以上が集い、地元ミュージシャンの発掘や町内重松流祭り囃子への参加希望、更にその後実施した夏祭りみこし道中や盆踊り会場へ足を運ぶ人も増加し、地域の絆の強化とコミュニティづくりに役立ったと実感している。

この事業は、今後も継続して実施していきたい。

写真



鯉のぼりを5月1日から5日まで掲げました。



ミニ音楽祭の様子
荒幡囃子連の皆さんです。



所沢第二幼稚園のこどもたちは手作りの鯉のぼりを各自持参して発表に臨みました。



会場の様子
たくさんの方がいらっしゃいました。



ステージからみた会場
とってもいい天気で、鯉のぼりと青い空が印象的です。



荒幡会館で200個の草もち大福を出演者や来場者に配りました。

安松町内会 「柳瀬川まつり」で3世代交流



目的

祖父母世代、父母、そして先生方との交流を深め、みんなで遊ぶことによりふるさとを大事にしてもらいたい。



内容

地区内を流れる柳瀬川に清流がよみがえったので、子どもたちに水遊びやカヌー遊びをしてもらい、水の大切さや怖さを知ってもらう。



スケジュール

時期	場所	実施内容	備考
6月	安松町内会 「交流館」	役員会で役割などを検討	
7月	同上	回覧物の検討、作成	
8月28日	柳瀬川	事業実施	
9月	交流館ほか	参加者に記念写真配布	



共同実施団体

上安松第2公民館、柳瀬川をきれいにする会、松井小学校先生 & P T A



事業の運営体制

役割	人数	備考
参加者の氏名・住所等記入	3人	
カヌー体験の管理・指導	15人	所沢市カヌー連盟や柳瀬川をきれいにする会
反省会の設営など	15人	子どもや参加者に感想を述べてもらう



活動の効果

8月22日の台風9号で避難騒ぎが起きた柳瀬川だったが、当日は曇り空ながら水流も穏やかで実施できた。

松井小の校長や先生も4人来てくださり、大勢の子どもたちとカヌー体験をでき、歓声が上がリ、松戸橋には見物人が大勢いた。

反省会では、子どもたちの感想を聞くと「楽しかったです」「ジイジとカヌーに乗れてうれしかった」「また来年も参加します」と話してくれた。

町内会活動を活発にすることは、会員も喜んでくれているようだった。

写真



▲子どもから大人まで大勢参加しました。



子どもたちと一緒にカヌーを楽しみました。



参加のご案内チラシ

あなたも参加してみませんか？

第79回グリーン作戦

柳瀬川まつい=カヌー体験

日時:8月28日(日)9:00~11:30

場所:松戸橋(アユの塩焼き&焼きそば)

会費:500円(中学生以下無料)

柳瀬川をきれいにする会 TEL:2944 2522

カヌー体験実施後の町内会だより。写真がたくさんあります。

日吉町町内会 新規会員加入促進事業



目的

町内会が発する情報の共有化や、安全・安心に関する組織の充実。



内容

未加入者・未加入賛助会員の調査を行い調査票にまとめる。
個別訪問やチラシ郵送により新規転入者や企業を対象に町内会組織への加入を呼びかける。



スケジュール

時期	場所	実施内容	備考
7月	日東会館	事業説明	分区長、班長対象
8月	同上	事業中間報告	同上
8月～12月	町内全域	新規未加入者訪問	会長、三役、分区長、班長
1月～2月	同上	加入確認	同上



共同実施団体

なし



事業の運営体制

役割	人数	備考
調査班	20人	分区長8人、班長12人
個別訪問、郵送班	8人	会長1人、副会長5人、会計2人



活動の効果

日吉町は法人やアパートが多い。特に法人については、プロペ通りの商業店舗が多く、本部とのやり取りに時間がかかった。入会に関する関心が低く、加入促進は困難な事業であったが

- ・法人 4事業者加入、3事業継続話し合い
- ・個人 5世帯加入

という成果が得られた。

関心が低かった法人・アパートには今後も地道に超親切に手書きのメッセージで加入の説明をしていく。

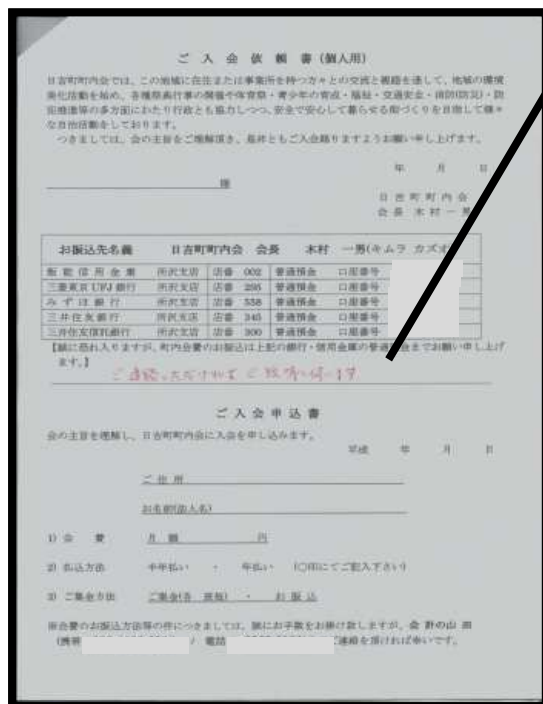
写真



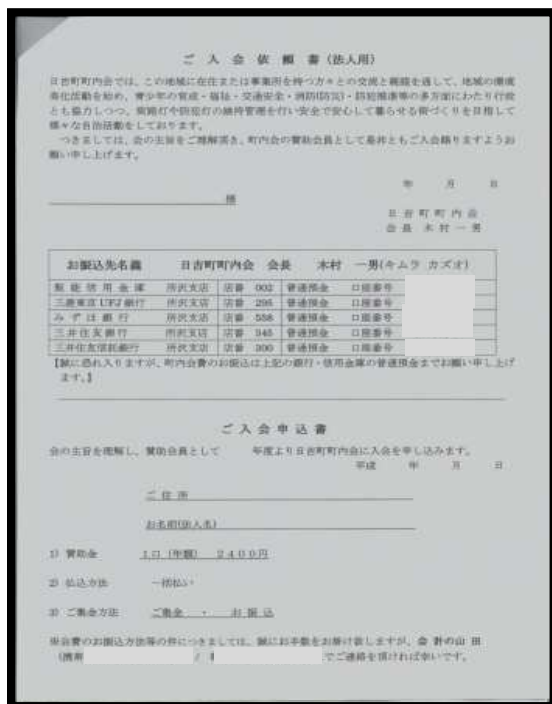
◀ 入会のご案内

「ご連絡いただければご説明に伺います。」と手書きのメッセージ入りです。

【誠に恐れ入りますが、町内会費のお振込は上記の銀行・信用金庫の普通預金までお願い申し上げます。】
ご連絡いただければご説明に伺います。



個人用：入会依頼書



法人用：入会依頼書
活動内容も紹介しています。

東所沢3丁目自治会 児童を守る防犯対策事業



目的

地区内の児童を守る防犯活動を通して、自治会員の増強そして住民同士の絆を向上する。



内容

地区内の小・中学生全員に防犯ホイッスルを配付する。

自治会に加入していない親の子どもたちにも配布し、自治会活動を知ることになり、未加入者が加入するきっかけになる。

特別警戒実施中ののぼり旗の設置を増強する。

自転車に取り付ける防犯パトロールのプレートを独自に作成し、配付する。

のぼり旗及び防犯プレートを不審者が Finder することで、地区内住民の防犯に対する意識が高いと感じさせ、事件を未然に防ぐ抑止力になる。

これらの防犯活動に住民の方々が参加することで、地区内の児童は自分たちが守っていくとの一体感(絆)が生まれる。



スケジュール

時期	場所	実施内容	備考
4月	東所沢3丁目区域	防犯ホイッスル配布開始 & のぼり旗設置開始	
6月		自転車用防犯パトロールプレート配布開始	
10月		全ての事業が完了	



共同実施団体

柳瀬小学校、柳瀬中学校、東所沢小学校、子ども会



事業の運営体制

役割	人数	備考
防犯ホイッスル配布	10人	
のぼり旗設置	8人	
自転車防犯パトロールプレート配布	8人	



活動の効果

防犯ホイッスルを配付した事により、子ども会の会員数が40名から70名と大幅に増えた。区域内にのぼり旗を設置したことで、学校防犯連絡網からの通知数が減少した。自転車の防犯パトロールプレートをつけてくださる自治会員が増えたことにより、区域内を常時パトロールする効果がある。区域内の住民の方々が自主的に児童を守る気持ちが高まった。

写真



防犯ホイッスル

ランドセルについている防犯ベルは遊びに行くときにはもっていかないので、持ち歩きやすいホイッスルを配付。安全のために、遊具などに引っかかっても紐は外れるようになっています。(収納ケース付き)

防犯パトロールプレートはラミネート加工しているので、雨の日も安心。地域住民の協力を得ながら、防犯パトロールを実施。特に、事件リスクの高い公園を重点的に実施しました。



のぼり旗
目立つ黄色で作成。
旗は全部で50枚用意しました。

自治会に加入されていない保護者様へ

一番大切なことは、子どもたちを守ることですので、自治会に加入している、していないで、区別することはせず、全ての子どもたちにお配りしています。諸事情があり、加入いただいていないのかも知れません。もしくは、加入の仕方がわからなかったのかも知れません。これを機に、ご加入いただきますようお願いいたします。所沢市でも市民全員が自治会に加入することを推進しております。併せて、子ども会へも是非ともご加入ください。ご加入の申し出は、以下の執行部までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

小学生の保護者へお配りしたお手紙の一部抜粋です。



東町町内会 紡ごう東町



目的

新旧住民のコミュニティを活発にし、地域の絆を一層深め災害時に機能するような構築を図る。



内容

地区内にマンションが多くなり、顔なじみでない方が増えてきた。子どもからお年寄りまで楽しみながら親睦を深め、災害時等の互助及び町内会への新規加入を図る。

- ・所沢の歴史、旧町についての勉強会（町歩き）・子どもたちとお正月リース作り
- ・マジックショー



スケジュール

時期	場所	実施内容	備考
8月	日東会館	町歩き：計画	
9月	同上	町歩き：チラシ作成、周知&講師依頼	
10月	同上	町歩き：マップ印刷	
		リース作り：チラシの作成、周知&講師との打ち合わせ	
10月23日	所沢旧町	町歩き実施	参加者19人
11月	日東会館	リース作り：お正月リース作り&ビンゴ大会	参加者46人
2月	同上	マジックショー：チラシ作成&住民への周知	
2月20日	同上	マジックショー実施	参加者25名



共同実施団体

婦人クラブ、所沢小学校PTA、民生委員



事業の運営体制

役割	人数	備考
町歩き	12人	散策計画(4人)、参加者への連絡(3人)、チラシ作成(2人)、当日点呼(3人)
お正月リースづくり	8人	計画(2人)、参加者への連絡(2人)、チラシ作成(2人)、ビンゴの景品飲料購入(2人)
マジックショー	7人	回覧作成(2人)、参加者募集(4人)、新規マンションへのチラシ配布(1人)



活動の効果

今後もこのような活動を続け、気軽に世代間の交流を図る場所を作っていくことが大切である。新旧住民と一緒に何かをする、仲良くなる、顔見知りになるということはこれからは大事なことである。新旧の人々が一緒に会館に集まり大いに笑い、お話しして自治会活動を通して仲良くなれ、自治会活動がスムーズにできるきっかけになればいいと思う。

【各事業の効果】

町歩き：「60～70年以上生まれ育ったところ、遊んだところだが知らなかったことが多かった、楽しかった」との声が多かった。参加者19名中8名が5年以内の会員であった。

お正月リース作り：地域住民の幅広い世代の方々が日東会館に集まり、お互いの顔を覚え、会話をしながら楽しく学び、交流を深めることで安全で活気のある町にすることを目的にした。大人25名子ども21名、計46名が参加。生花店講師の説明に沿って真剣に取り組みつつ、会話も弾み、温かい雰囲気の中で各々満足のいくリースが完成。その後PTA手作りのビンゴ大会を開始。手ごろな景品ではあるが、皆夢中になり笑いの絶えない時間となった。

マジックショー：新しく引っ越してこられた方々も10人程度来て楽しんでいただいた。



写真



旧町散策町歩きの様子です。新旧住民が交流して親睦を深めました。



お正月リース作り
幅広い世代の交流が
図られています。



マジックショー
新しく引っ越してきた方も打ち解けています。

三ヶ島第二区自治連合会 二区防災ボランティア見守り活動

目的

国内各地で起きている災害を教訓にして、自治会として災害時に備え、又平常時の見守りを実施し、安心安全な地域づくりを推進する。

内容

各自治会の班を単位とし、ボランティアを募り、いざという時支援の必要な方に対応できる体制をつくること、近隣の顔見知り、あいさつが増え、お互いの絆が深まってきた。

- ・会費徴収の時に、役員が個々にボランティア募集を開始。
- ・活動が始まったところで、更に充実を図るために「説明会」を開催。社会福祉協議会の協力を得て、民生委員と連携を図った。

スケジュール

時期	場所	実施内容	備考
3月	三ヶ島第二区集落センター	総会で新規取組承認	登録開始、名簿作成
6月	同上	災害ボランティア説明会	日常の見守り活動を始める
8月	三ヶ島第二区全地区	登録証の発行	
10月	稲荷神社境内	自主防災訓練で非常時の活動訓練	

共同実施団体

二区民生児童委員

事業の運営体制

役割	人数	備考
災害ボランティア名簿の作成	113人	随時登録を可とする。
ボランティア説明会	85人	具体的な活動のサンプル、資料を配付
名札、腕章、ビブスの購入	3人	管理
非常時のパトロールと班編成	48人	



活動の効果

地域の高齢化、一人暮らしや空き家などの増加により、日常生活での手助けや非常時の避難誘導などが求められる状況となっている。

三ヶ島第二区自治連合会の目標である“安心・安全な地域づくり”の実現のため災害ボランティア活動を立ち上げた。各自治会、班を単位とし、ボランティアを募集し、隣近所にどういった方が住み、どういった手助けが必要か、ご近所同士が相互に助け合うという、日頃の見守り活動を実施した。

この活動に取り組む中で、自治会活動への関心が高まり、班を単位とした地域のコミュニケーションが高まってきた。

写真



訓練の様子

事前に役割を把握し、訓練をしたことがいざという時に生きてきます。



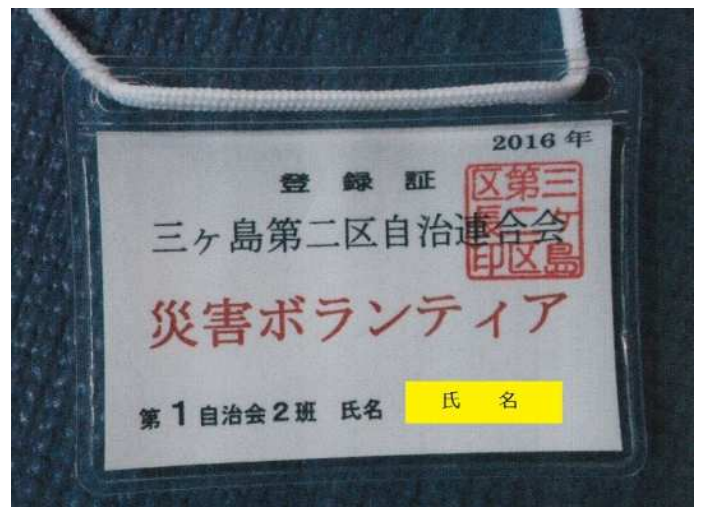
ビブス

担当ごとに色が分かれていますので、有事の際にもすぐに判断できます。自分の役割もわかりやすいです。



腕章

どこの自治会の班長の方なのか一目でわかります。近くの方と協力もできそうですね。



災害ボランティア登録証

首からかけられるようになっています。登録者全員に配布しました。

寿町町内会 冬季子どもまつり



目的

町内会の会員が、町内会行事に参加することで元気で生活でき、近所との親睦と新しい仲間づくりに加えて、町内会の活動を応援出来ることを目的とする。

また、町内の高齢者から幼児までが楽しく一日過ごすことで、コミュニケーションを図り、町内会未加入者・世帯への加入促進を図る。



内容

町内会の会員が昔遊び、お正月の行事などを通して子ども同士の仲間作り、子ども・PTA・会員の絆作りを目的とする。

お汁粉・豚汁を作り、子ども対象のゲームを行う。



スケジュール

時期	場所	実施内容	備考
2月11日	寿町会館	お汁粉・豚汁・ゲーム	



共同実施団体

所沢小学校PTA寿町支部、寿町長生会



事業の運営体制

役割	人数	備考
町内会役員	25人	
寿町長生会女性部	20人	
所小PTA寿町支部役員	15人	
所中PTA寿町支部役員	12人	所中生徒8人、保護者4人



活動の効果

例年、2月11日（建国記念の日）に「町内餅つき大会」として実施していたが、昨年11月ごろから全国で餅つきを媒体とするノロウイルスによる食中毒の報告が続いたため、当町内会でも検討を繰り返した結果、本年はもちつきを中止として新たな事業を計画、「冬季子どもまつり」と題し、町内会会員の親睦を図ることとした。

当日は、好天にも恵まれ約200名の会員・子どもが集まり、長生会女性部が作った「お汁粉」と所沢小学校PTAが作った「豚汁」を振る舞い、所沢中学校の生徒が子供たちにゲームを実施、楽しい時間を過ごしながらか親睦を深めることができた。

本年は餅つきを中止としたが、来年は餅つきを再開する方向で考えている。

写真



豚汁とお汁粉づくり
女性陣が活躍しています。大人数で協力しながら料理しています。



お汁粉に入れるお餅を焼いています。



食事風景
みんなで出来上がった豚汁とお汁粉を食べました。天気もよく話も弾んでいます。



子ども対象のゲーム
地元の中学校の生徒が子どもたちにゲームを実施しながら楽しいひと時を過ごしました。

東所沢和田3丁目自治会 地域のゴミ収集を通して 自治会加入促進事業Ver.2

目的

地域内には50か所のゴミ集積所があるが、全世帯が自治会加入には至っていない。共通の集積所を通して自治会地域活動のご理解、協力を募り、自治会の加入促進に繋げる。全くコミュニケーションの取りにくかった未加入世帯との合同事業により、例え加入会員になれなかったとしても、顔の分かるご近所のお付き合いが始まり、安心、安全なまちづくりに寄与することができ、今後の自治活動の協力者として繋がっていくことができる。

内容

- ・集積所の調査、整備、対策見直し
- ・東所沢和田3丁目独自の収集ルールの掲示、協力依頼
- ・収集のお助けグッズの配布の実施
- 自治会員を超えた回覧や情報の配布伝達の実施
- 未加入世帯の新班作成や班長(仮称)の設置
- ・管理会社や不動産会社やオーナーへの協力要請の活動

スケジュール

時期	場所	実施内容	備考
8～9月	自治会内、集積所	カゴ、ネット類集積所の調査	
9～11月	自治会内、集積所	掲示板設置	
10～12月	自治会内、集積所	管理、不動産、オーナー等交渉	
11～1月	自治会内、集積所	3丁目ルール推進啓蒙	
12～3月	自治会内、集積所	加入促進運動	

共同実施団体

賃貸、分譲マンション、アパート等の管理会社、不動産取次会社、オーナー、資源ゴミ回収業者、地域内環境推進協議会、地域内民生委員、地域内子供会

事業の運営体制

役割	人数	備考
班長	28名	
本部役員	18名	
民生児童員	2名	
その他	23名	



活動の効果

コミュニケーションを取りにくかった未加入世帯との合同事業により、例え加入会員になれなかったとしても、顔の解るご近所のお付き合いが始まり、安心・安全なまちづくりに寄与することができ、今後の自治活動の協力者として図れることとなった。

特に管理会社や取扱い不動産業者やオーナーなどの協力に効果があり、今後の地域活動に期待が持てる。

写真



集積所調査内容		有無	備考	集積ごみ回収状況
1	1) 分譲マンション	あり	なし	あり
2	2) 集合住宅	なし	○緑色	○ボックス
3	3) 共同住宅	なし	○緑色	○ボックス
4	4) 賃貸マンション	あり	○黄色	
5	5) ハウス	あり	○黄色	○壁紙
6	6) マンション	あり	○緑色	○
7	7) 事務所	あり	○緑色	○電柱
8	8) 事務所	あり	○緑色	○電柱
9	9) 事務所	あり	○緑色	○電柱
10	10) 事務所	あり	○緑色	○電柱
11	11) 事務所	あり	○緑色	○電柱
12	12) 事務所	あり	○緑色	○電柱
13	13) 事務所	あり	○緑色	○電柱
14	14) 事務所	あり	○緑色	○電柱
15	15) 事務所	あり	○緑色	○電柱
16	16) 事務所	あり	○緑色	○電柱
17	17) 事務所	あり	○緑色	○電柱
18	18) 事務所	あり	○緑色	○電柱
19	19) 事務所	あり	○緑色	○電柱
20	20) 事務所	あり	○緑色	○電柱
21	21) 事務所	あり	○緑色	○電柱
22	22) 事務所	あり	○緑色	○電柱
23	23) 事務所	あり	○緑色	○電柱
24	24) 事務所	あり	○緑色	○電柱
25	25) 事務所	あり	○緑色	○電柱
26	26) 事務所	あり	○緑色	○電柱
27	27) 事務所	あり	○緑色	○電柱
28	28) 事務所	あり	○緑色	○電柱
29	29) 事務所	あり	○緑色	○電柱
30	30) 事務所	あり	○緑色	○電柱
31	31) 事務所	あり	○緑色	○電柱
32	32) 事務所	あり	○緑色	○電柱
33	33) 事務所	あり	○緑色	○電柱
34	34) 事務所	あり	○緑色	○電柱
35	35) 事務所	あり	○緑色	○電柱
36	36) 事務所	あり	○緑色	○電柱
37	37) 事務所	あり	○緑色	○電柱
38	38) 事務所	あり	○緑色	○電柱
39	39) 事務所	あり	○緑色	○電柱
40	40) 事務所	あり	○緑色	○電柱
41	41) 事務所	あり	○緑色	○電柱
42	42) 事務所	あり	○緑色	○電柱
43	43) 事務所	あり	○緑色	○電柱
44	44) 事務所	あり	○緑色	○電柱
45	45) 事務所	あり	○緑色	○電柱
46	46) 事務所	あり	○緑色	○電柱
47	47) 事務所	あり	○緑色	○電柱
48	48) 事務所	あり	○緑色	○電柱
49	49) 事務所	あり	○緑色	○電柱
50	50) 事務所	あり	○緑色	○電柱

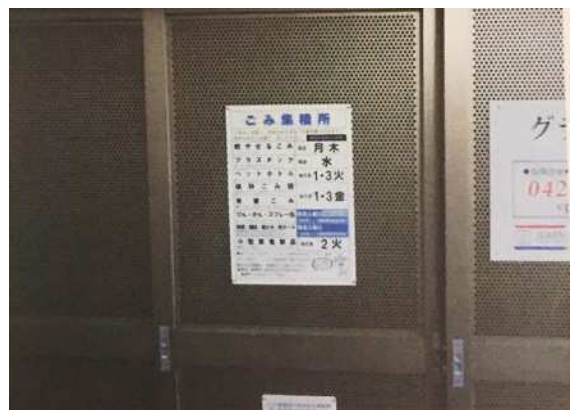
集積所の調査

自治会内50箇所の集積所の調査を行い、内容を一覧にまとめました。これで町内のゴミ捨て場の様子が詳しく把握できました。



分譲マンションの調査

集合住宅のオーナーなどの協力もあり、今後の地域活動に期待が持てそうです。



集積表示ボードの有無の調査

ボードのない集積所には新たにボードの設置を行いました。

西原自治会 夏休みチビっ子家族ラジオ体操会

目的

当自治会と近隣自治会に関連する安松小学校、松井小学校の児童並びに各地区幼稚園児と家族の方々が大勢参加されるよう昨年以上にPRをしていく。

夏休み期間中にラジオ体操を通して規則正しい生活により健康増進と家族・友達の“輪”を広げる。

例年子供たちを中心に大勢参加しているが、特に高齢者に対しての参加を促し、子どもたちと一緒にラジオ体操をすることで子どもからパワーをもらう機会になる。

内容

今年も連続36日間実施し、夏休み期間に於いて「早ね、早おき、朝ごはん」の生活習慣を付けさせる。

西原自治会は75歳以上の高齢者数は、約37%。自治会の回覧板を活用し、民生委員との連携をはじめ、高齢者の各活動団体へアピールをして、高齢者の参加を促す。

スケジュール

時期	場所	実施内容	備考
5月	会長宅	事業開催の事前打ち合わせ	4名
6月	安松会館	役員で準備会 (PR方法、協賛依頼、期間中の役割分担について)	25名
7月23日～ 8月27日	安松神社境内	36日間毎朝ラジオ体操実施、 出席者の体操カードに押印	
8月～9月	安松会館	ご褒美の袋詰め作業 反省会の開催...次回に反映	2回で54名

共同実施団体

松井地区自治連合会の各自治会、安松小学校、松井小学校、西原子供会、近隣の各幼稚園

事業の運営体制

役割	人数	備考
ラジオ体操カードに毎日押印の係	27人	安松神社ラジオ体操会員、西原子供会役員
全参加者と子ども、高齢者の人数把握係	6人	安松神社ラジオ体操会員、西原子供会役員、民生委員
ラジオ2台、拡声器、看板、垂れ幕、学年札セット係	5人	安松神社ラジオ体操会員
ご褒美準備、運搬、配布、記録写真係	18人	安松神社ラジオ体操会員、西原子供会役員



活動の効果

ポスターを各自治会、安松小学校、松井小学校、各地区幼稚園、スーパー等に掲示してPRしたが、少子化の影響や学校の夏休みの時期の違い、天候の問題等から開催期間36日間で延8,082名（内子ども5,000名）となった。

全体で参加者が減少気味の中、新企画として自治会内75歳以上の高齢者に参加を呼びかけ延1,223名となり、新規の参加者は827名と予想以上であった。これは民生委員がチラシを持参し、一軒一軒勧誘した結果であると判断される。また、子どもたちからのアンケートには「友達と会って、一緒に体操するのが楽しい、高齢者との会話も楽しい」という回答が多くあった。

課題としては、今年は各学校の夏休み時期が微妙に異なり、押印担当に混乱があった。次回から各学校の情報を十分に取り必要がある。

今年は単に人数増加ではなく学校・幼稚園・他自治会とのつながりを広げた効果があった。



写真



参加者全員で記念写真

子どもたちのアンケートには「楽しかった」「一番に並ぶことを目標に早起きを頑張った」などの声がありました。



会場の様子

「早起きは大変だけど、いろんな人とお話できて楽しい!」「20日くらいなら頑張れた!」と達成感が生まれます。



高齢者の方の参加の様子

足腰が痛い方、運動が苦手な方でも、毎日10分の体操なら続けられるかも!子どもたちと一緒にできるのも楽しみになります。



▲掲示したポスター

(左上) 子ども会児童45名もポスターを作成。
(右下) 自治会の掲示板に掲示したポスター。

フラワーヒル所沢地区自治会 朝市・移動店舗 事業

目的

住民の高齢化により購買力の低下が進み、商店街があったが食料品店は閉店し、新たなスーパーの出店はなく、地域全体が買い物難民化している。

自治会内で地域内住民の食生活用品の買い物機会を構築する事を目的として平成26年に「朝市事業」を立上げた。高齢者夫婦世帯や独居老人家庭が増加している中、朝市は、高齢者の買い物機会の提供のみならず、談話を楽しむ目的でお出かけするきっかけになり、会場がコミュニティ広場になる。

内容

朝市をより知っていただくために、ポスター・チラシを作成し集客効果を高める。

住民相互融和のために、談話スペースの充実を図る。

備品の更新により、商品の落下や駐車スペースでの事故を防止する。

朝市を盛り上げることで、新規出店者募集に寄与し、品揃えを良くする。

スケジュール

時期	場所	実施内容	備考
毎月第2、3、4木曜日	フラワーヒル商店街広場前	朝市開催	ボランティアによる会場設営と撤去作業・清掃、来場者の誘導及び場内見回り
毎月	各家庭・掲示板	チラシ配布	
12月中旬下旬	フラワーヒル商店街広場前	歳末大売り出し、福引き、子どもじゃんけん大会の開催	
毎月最終日曜日		役員による打ち合わせ	反省と改善事項の確認

共同実施団体

シルバー人材営農、十四軒大樹、所沢どんぐりの家、島村漬物、荻野畜産、桜井豆腐店、パルファーム石井、中村ファミリー農園、トヨファーム、谷亀ファーム、チャンクカフェ、和ヶ原移動商店街移動販売 その他4事業者

事業の運営体制

役割	人数	備考
地域活性化(朝市)実行委員会	12人	毎月の実施反省と計画立案
朝市設営ボランティア	11人	毎回9:00~12:00設営・撤去・事故防止
チラシ作成と掲示	2人	自治会回覧用として全戸に配布
出店者との連絡調整業務	4人	毎月の開催日通知・出店の確認



活動の効果

朝市事業は、現在では14事業者の出店登録があり、1回の来場者数130名を超える実績である。アンケート調査では、満足度64%、朝市の継続を80%の住民が希望。開始日に集う高齢者住民には談笑機会として喜ばれている。

【朝市事業のステップアップ】

朝市への出店者を広く募集し、品揃えの充実を図り買い物機会を広く提供。

出店者は6事業者増加した。今後も新規出店者の募集を行う。

談話・休憩施設の設置

多くの人々より好評をいただいている。談話用としてカフェ用テント・テーブル・椅子を設置した。

朝市・移動店舗販売事業開催二周年事業の展開

子どもじゃんけん大会及び歳末大売り出しを自治会・出店者の協力を得て開催。会場はお祭り気分を醸し出し、子ども・保護者等多くの来場者があり、朝市の存在価値を大いに認識された。

朝市会場のステップアップ

旧西友ストア店舗解体が行われ更地化し、これまで会場の一部として使用していたストア軒下が消滅。この機会に会場設営場所のステップアップを行う為、各店舗出店区割り、車両来場者等の整理・雨天対策を考慮・音響効果等を整理し、テント・会場整備用コーン、運搬用台車・看板・コンポ等の整備を行うことができた。

派生効果として

朝市を視察した洋菓子パティシエ及び地元整体師は、朝市活動に触発され「商店街空き店舗」に新規出店した。広場に明るさが増してきたことは大きな出来事である。



写真



フラワーヒル朝市の様子

新鮮でおいしい野菜や花・パン・その他食品など品揃えを充実させ様々なものの販売を行っています。今後さらに新規出店も増やして朝市を発展させていく予定です。



子どもじゃんけん大会
お祭りのような雰囲気で朝市を盛り上げます。



談話スペース
高齢者住民には談笑の場として喜ばれています。



スタッフの皆さん
スタッフの方に支えられてこそ朝市ですね。

所沢松が丘自治会 松が丘こども農園事業

目的

松が丘自治会管内では、2つの小学校の子ども会活動が行われていることから、農業体験を通じて交流を図る。

子どもたちとたがやし隊ボランティア、PTA、自治会員間の顔の見える絆づくりのきっかけを作る。

内容

農業体験を通じて、作る楽しみ、収穫する楽しみ、味わう楽しみを体験する。

- ・じゃがいも、さつまいもの植え付け
- ・じゃがいも、さつまいもの収穫

参加者を増やすために新規の子供向けイベントを企画

スケジュール

時期	場所	実施内容	備考
5月28日	こども農園	さつまいも植え付け	子ども達30人
6月25日	同上	じゃがいも収穫祭	子ども達40人
11月12日	同上	キッズフェスティバル さつまいも収穫と焼きいも大会	子ども達20人

共同実施団体

こども農園たがやし隊、PTA

事業の運営体制

役割	人数	備考
実施計画作成、地主さんとの交渉	2人	
参加者への連絡	2人	
チラシ作成	1人	
苗の購入	2人	



活動の効果

- ・農業体験を通じて、交流の少ない荒幡小学校と南小学校の生徒達が仲良くなることができた。
- ・大人たちも事業を通じて、1丁目と2丁目の交流が深まった。
- ・さつまいもの収穫は、自治会事業のキッズフェスティバルとして実施し、交流の場となった。



写真



さつまいもの苗の植え付け
植え付け方を教えてもらって、300本の苗を植え付けました。

集合写真
南小学校・荒幡小学校の児童やその保護者、ボランティアのみなさん、校長先生たちと一緒に撮りました。



さつまいも収穫
ちびっ子達約20名がさつまいも掘りに挑戦。好天に恵まれ絶好のいも掘り日和でした。

焼き芋大会
焼きあがった熱々のさつまいもをその場で味わいました。

エステシティ自治会

27年度試行実施の安否確認システムを基にした、
エステシティ防災トータルシステムの構築と

試行訓練事業

目的

大地震等災害発生時において自治会の果たす役割として安否確認や消火、救護、避難誘導、避難所確保、防災用品・用具の確保、水・食糧の確保等がある。

この非常時の行動が自治会・自主防災会として実際にとれる形にするために、平時においてルールやマニュアルを定め、災害時に必要なものを備え、試行訓練をする。

中富南1丁目～4丁目の住民を対象に試行訓練を目指すことにより、住民の防災意識の向上と自治会未加入者へ加入促進を図る。

内容

27年度最初の活動として、安否確認システムを構築し、試行訓練をしたことを踏まえ、エステシティ自主防災会内に「エステシティ自主防災訓練実行委員会」のチームを立上げ、「災害発生時を起点にした時程別役割分担表と実行組織」を作り、住民を対象に試行訓練を行った。

平成28年度は防災計画書の作成、住民向けパンフレットの作成、住民説明会の開催や訓練を実施しステップアップを図った。

スケジュール

時期	場所	実施内容	備考
9月18日 10月16日 10月22日	中富南コミュニティセンター・自治会館	11月6日の安否確認訓練についての説明会 説明会后、班会議実施	
11月6日	エステシティ地域（中富南1丁目～4丁目）	当該エリアの全自治会会員により安否確認訓練実施	訓練参加者： 1,036世帯
12月～3月	中富南コミュニティセンター・自治会館	防災計画書づくり、協力員会議開催	

共同実施団体

民生児童委員、長生クラブ、シルバーサロン、子ども会児童会

事業の運営体制

役割	人数	備考
安否確認訓練等実行委員会開催	15～23人/回	6回開催
安否確認訓練説明会・班会議	延べ450人	説明会（50人/回×9回）、班会議（8人/回×64班）
自主防災会各部隊による防災計画書づくり	約80人	各部隊ごとに検討し、計画書を作成
自主防災会協力委員制度発足	20～30人	自主防災体制補強のためのボランティア組織



活動の効果

11月6日実施の安否確認訓練について

・全ブロック（14ブロック）、全班（84班）、1,036世帯参加（会員1,027世帯、非会員9世帯）

・訓練本部（自治会館に設置）に全班長を通して参加世帯の安否確認情報が集まる。説明会と班会議を通して、会員同士の交流が深まった。班独自で安否を確認し合う方法や避難誘導の仕方まで話し合われた班もある。

自主防災計画書づくりにおいては、自治会・町内会各部会が各隊別に会議を開催し、自主防災計画書を作成した。

自主防災会として、平時、災害時に行動する自主防災協力員の募集をしたところ、約30人の会員が集まり、数回会議を開催した。

市から小型消防ポンプの譲渡を受け、自衛消防隊を結成し、甚大災害時の初期消火活動に向けて始動します。

写真



『来るべき大震災に備えて』
自主防災会は各部隊に分かれて会議を開催し、各部隊ごとに計画書を作成し、一冊の計画書としてまとめました。今後リーフレットを作成して全戸配布を行う予定です。

所沢コーポラス管理組合 所沢コーポラス「3世代交流の場」 夏祭り

目的

- ・「絆を深める」事ができる...祭りを通してコミュニケーションを深め、防犯・防災時に共助の精神が発揮できる。
- ・3世代交流が行われる...マンションの住民は高齢化しているが、祭り当日は孫を連れてきたり、子ども遊びに来る世帯も多く高齢者が活力を得る。

内容

役員の高齢化に伴い、「理事会役員になっても夏祭りを企画・運営するのは大変だ」等の声が聞かれるようになったため、住民ボランティアを募集して結成。

住民の多い北秋津地区の方（特に子供たち）の参加があり、地域と孤立しがちなマンションだが、お祭りを有意義な交流な場とする。

所沢を愛する「所沢市民音頭」「トコロん音頭」等盆踊りの時間には、例年子どもを中心に200人以上の参加者があり、交流が深められ、活力が生まれる。

スケジュール

時期	場所	実施内容	備考
5月21日	コーポラス会館	第2回管理組合理事会	夏祭り開催決定
5月末～		ボランティア募集	
6月11日	コーポラス会館	組織作りと各部会の企画・計画について	担当役員とボランティアと一緒に開催
7月9日	同上	進捗状況確認と各部会の共通理解	
8月6日	同上	各部会の細部確認と調整確認	
8月21日	コーポラス敷地内	夏祭り開催（台風接近により1日順延）	
8月28日	コーポラス会館	反省会	評価と次年度の課題

共同実施団体

北秋津小学校、南陵中学校、クラーク記念国際高校、睦会、子ども会育成会

事業の運営体制

役割	人数	備考
管理組合役員夏祭り担当実行委員	29人	総会承認の今年度管理組合夏祭り担当役員
応募によるボランティア実行委員	28人	これまでの経験を活かし、今季役員への助言・援助
当日ボランティア（地元中学生・高校生）	25人	南陵中学校、クラーク高校で組織し、参加協力



活動の効果

- ・これまでは担当役員のみで夏祭りを開催していたが、管理組合役員の高齢化もあり、負担がかなりかかってきていた。夏祭り開催経験者等のボランティア実行委員を募ることにより、企画や運営方法を熟知している経験者の助言や運営協力により役員の負担軽減とともに、後年に繋げるうえでも大いに効果があった。
- ・所沢コーポラスだけではなく、地元小・中・高校が、夏祭りを盛り上げる企画、運営協力で理解と協力をいただいたことも大きい。特に、中学生や高校生のイベントや環境整備、警備、出店などの多種のボランティア活動により、若い力も躍動し、老若男女、思い出に残る夏祭りが開催できた。
- ・核家族化や高齢化が進む中で、一人暮らしの方も多くなってきている。子どもを中心に、例年以上の集客があり、「普段は一人暮らしで話をする機会も少ないが、夏祭りのお陰で息子夫婦や孫たちともおしゃべりをして楽しく過ごすことができた。来年も楽しみに待っています。」という言葉をいただいた。



写真

やぐらの前でみんなで記念撮影
キッズからシルバーまでみんな笑顔！



お神輿も担ぎました
中学生にも協力してもらい、
みんなでわっしょい！



ミュージックフェスタの様子
フラダンスの他、高校生バンドや地元アーティストが出演しました。



作成したチラシ
カラフルな神輿の写真を活用。見どころもちりばめています。

小手指第4区自治会 東川にホタルを呼び戻そう

目的

- ・東川の中流域で自然の美しい景観が残る区域がある。この自然環境を守り、更にホタルを復活させる為の豊かな川に改善することを目指して活動を続ける。
- ・この活動への地域の理解と協力を深める為に「東川ホタルの夕べ」を開催して成果を上げている。さらに、地域の活性化に貢献するようなイベントにしていく。
- ・ホタルの共同飼育の充実を図る。

内容

この流域の水辺や水中の生態系を改善するために有害植物を除去して適度な茂みを残す作業を重点的に行う為、従来の活動に加えて月例美化活動を新たに実施する。
 「第4回東川ホタルの夕べ」は年々増加する来場者の安全の為、回遊路の整備と誘導體制を強化する。また、鑑賞スポットを拡充してゆっくりと鑑賞していただく。
 ホタルの共同飼育のレベルアップを図るとともに、現在の飼育環境を改善してホタルの安定供給を推進する。

スケジュール

時期	場所	実施内容	備考
4月17日	東川中流域、上新井会館	第1回定例美化活動(川の清掃、草刈り、他)・総会	27名参加
5月22日	東川中流域、上新井会館	第2回定例美化活動(川の清掃、草刈り、他)	25名参加
6月10日～6月18日	東川中流域、上新井会館	第4回東川ホタルの夕べ(準備、会場誘導、後片付け)	延べ86名参加
11月20日	東川中流域、上新井会館	第3回定例美化活動(樹木の剪定、伐採、苗木定植等)	28名参加
1年中	ホタルの共同飼育場	平塚ホタルの共同養殖(幼虫 上陸 羽化 産卵)	担当8名で作業
1年中	上新井会館	ホタルの夕べ、ホタルの飼育、定例美化活動等の会議	

共同実施団体

上新井の自然を愛する会、小手指第1区、2区、3区、5区東、5区西、3丁目中央、安全交通協会他

事業の運営体制

役割	人数	備考
代表・会計・事務局・顧問・幹事		
ホタル関連担当		「東川ホタルの夕べ」と「ホタルの共同飼育」の統括を行う
美化活動担当		東川流域(A.B.C地区)の美化活動と生態系の改善活動の統括を行う



活動の効果

1. 第4回「東川ホタルの夕べ」は来場者数1500人（推定）と年々増加しており、地域の活性化を促進している。特に子どもたちには自然への関心を高める機会として役立っていると保護者からの声が多い。
2. 「ホタルの共同飼育」はイベント用と川への放流に加えて、特養ホーム等の慰問を行ったところ大変喜んでいただけたので、今後も継続して行いたい。
3. 東川の草刈りと清掃、樹木の剪定等は定例活動として実施することで、自然の美観を維持している。生態系の改善は次世代の人たちの為、長期にわたり継続することで成果が上げられる。



写真



定例活動の様子

川の清掃や草刈りを行っています。美しい自然の景観は日頃の美化活動のおかげで成り立っています。



老人ホームロイヤルでの鑑賞会
慰労訪問行って高齢者の方にも喜んでいただきました。



カモの赤ちゃん
生態系の維持にも取り組んでいます。

向陽町町会 第7回向陽町芸術祭



目的

- ・お祭りを通して、向陽町の文化と香りを感じ、世代間のつながりと地域の連帯感を深める。
- ・来場者同士声を掛け合い、良い交流の場となる。
- ・町会活動、地域活動を知る場となる。
- ・日頃の制作しているものの発表の場となる。



内容

- ・作品展示（町内の向陽中学校、向陽保育園の子供たちに声をかけ、作品を募集。）
- ・音楽祭
- ・町会活動の紹介
- ・役員以外でお手伝いして頂ける方を広く募集し、「みんなで作る」という意識を持っていただく。



スケジュール

時期	場所	実施内容	備考
6月26日	向陽会館	第1回実行委員会	
7月～8月	町内各所、各戸	チラシ配布（作品募集・依頼） 演奏者と打ち合わせ	
9月24日	向陽会館	第2回実行委員会 作品締め切り、来賓へのご案内状	
10月14日	同上	会場設営	
10月15日・16日	同上	芸術祭	音楽祭（10月16日）デイサービス「まあち」にて開催



共同実施団体

長生クラブ、子ども会育成会、デイサービス「まあち」、向陽中学校



事業の運営体制

役割	人数	備考
芸術祭担当	15人	受付、会場設営など
音楽祭担当	5人	町会、健康福祉部
ポスターデザイン		向陽中学校美術部



活動の効果

- ・実行委員同士が“祭”を成功させるために話し合い、作業をすることで仲良くなること
ができた。
- ・来場者にはなるべく声をかけ、町会の事業のことなども話し、理解を深めていただくこ
とに努めた。特に若い世帯の方々には積極的に声をかけた。



写真



会場の様子

子どもたちと一緒に、いろんな作品を楽しみました。ご近所さんとの話も弾みます。



芸術祭の入り口

毎年イメージを変えながら皆さんをお出迎えしています。



町内に住む演奏者に依頼をしている。
本格的な音楽を、お家のすぐそばで鑑賞
できます。



向陽中学校美術部の生徒
がデザインしたポスター

上岩岡自治会 上岩岡夏祭り & 自治会加入促進事業



目的

- ・自治会会員相互の親睦を図るとともに、地域の活性化を目指す。
地域の子どもと大人・大人同士の顔なじみが増える事で地域住民のコミュニケーションが向上し、安全で住みやすい街となる
- ・夏祭りに参加して頂いたことをきっかけに、自治会未加入者へ自治会加入を促し、会員の増員を図るとともに地域住民同士のコミュニケーションの向上を目指す。



内容

夏祭りの開催

お神輿練り歩き、露天出店（6店）、ゲーム、そうめん流し等

自治会加入促進活動

- (1) 夏祭りの開催と自治会加入促進ポスターの掲示
- (2) 地域全世帯へ夏祭り開催及び自治会加入促進チラシの配布。
(未加入者へは自治会加入を促す)
- (3) 夏祭り参加者のうち、自治会未加入者に自治会加入を促す。



スケジュール

時期	場所	実施内容	備考
5月15日	上岩岡自治会公民館	第1回「夏祭り」実行委員会	
6月5日	同上	第2回「夏祭り」実行委員会	
7月		チラシ作成・お手伝いさん募集	
8月		チラシ配布、ポスター掲示	住民への周知
8月27日	自治会公民館、西富小校庭の一部	夏祭り開催	
9月27日		夏祭り反省会	



共同実施団体

上岩岡育成会



事業の運営体制

役割	人数	備考
夏祭り実行委員会	11人	チラシ作成、ポスター作成、官公庁届出、備品借用
上岩岡自治会	12人	ご挨拶状出状、夏祭り運営
上岩岡育成会	13人	備品借用、夏祭り運営



活動の効果

- ・当日は悪天候により、お神輿は中止、ゲームは自治会公民館内、西富小学校校庭で予定していた少年野球も中止となり、参加者は昨年を下回った。一方で、参加して頂いた住民の皆さんには自治会活動の一端に触れていただき、ご理解をいただいたと感じている。
- ・夏祭り開催前後の一定期間だけで自治会加入増を目指すのではなく、年間を通して加入促進事業を実施すべきである。
- ・2世帯より自治会加入の申し込みがあった。加入促進の方法を再考していく必要がある。



写真



流しそうめんは子どもを中心に大人気！
なかなか体験できないことです。

当日は悪天候のため、ゲームは北岩岡公民館
の中で開催されました。
参加者が少なかったのは残念でしたが、実行委員をはじめ祭りに携わっていただいたみなさんの熱意に感謝です。

平成28年8月27日(土) 雨天決行
上岩岡夏祭り
時間：15:00~18:00
場所：上岩岡公民館および西富小学校職員駐車場

14:30~子どもたいこ引き開始
15:00~屋台各種販売開始
15:30~名物 / 流しそうめん (無料)

配合メニュー
- 焼き鳥 ¥90
- ホットドッグ ¥150
- 玉こんにゃく ¥100
- 焼きにんにく ¥80
- かなめもの白焼き ¥35
- わなげ(厚揚げ) ¥50
- ホットボール各種 ¥100
- アルコール類各種 ¥120
- パルーンアート ¥50~

あなたも地域の大切な一員です
自治会加入のご案内
自治会は、皆さんに一番身近な自治組織です。いざという時には日頃のご近所づきあいが、なによりも大切です。地域活動や行事への参加を通して、みんなで心のかよいあう地域をつくりましょう！

自治会加入に関するお問合せは
上岩岡自治会長 庄司賢一
☎04-2008-0518 まで。

アップ！

◇ 自転車は西富小学校裏門から入り、はじからお停めください。
◇ 駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

あなたも地域の大切な一員です

自治会加入のご案内
自治会は、皆さんに一番身近な自治組織です。いざという時には日頃のご近所づきあいが、なによりも大切です。地域活動や行事への参加を通して、みんなで心のかよいあう地域をつくりましょう！

自治会加入に関するお問合せは
上岩岡自治会長 庄司賢一
☎04-2008-0518 まで。

自治会未加入の方へのメッセージが添えられています。

作成したチラシ
掲示板などに貼ってお知らせしました。

東所沢二丁目自治会 東川沿いの花いっぱい運動と自治会加入促進事業



目的

- ・とことろ景観資源指定に伴い、東所沢二丁目在住の方に知ってもらい、更に桜と曼珠沙華の育成・管理等の作業を通して、住民同士の絆を深め、会員の増加を目指す。



内容

- ・全長400メートルの植栽作業に参加して頂く
- ・自治会館にて写真展を開催し、未加入者へPR活動を行ない加入するきっかけをつくる。



スケジュール

時期	場所	実施内容	備考
8月	東所沢二丁目自治会館	打合せ	
9月30日		住民への周知(自治会ニュース)	毎月発行している会報
10月2日	東川沿い	定例作業	
10月17日		住民への周知(チラシ)	個別にてポスティング
10月22日・23日	東所沢二丁目自治会館	第一回曼珠沙華写真展	



共同実施団体

なし



事業の運営体制

役割	人数	備考
チラシ作成と配布	13人	東所沢二丁目内個別配布実施
展示会場設営と役員	5人	
作業物品購入・管理	2人	



活動の効果

- ・自治会に「花いっぱい会」が結成されて20年目の節目にて、写真展を開催したことでお花から始まるご近所交流の場になった。
- ・参加者は2日間で96名の方が鑑賞に訪れました。展示した写真は、地元の皆さんだけでなく遠方の方々からも提供をしていただいた。
- ・写真展を通じて自治会活動に参加されていない方も鑑賞にいらして、自治会活動の一部であるが理解をいただき、自治会未加入の方2世帯が加入していただいた。



写真



会場入り口の看板



写真をたくさん展示しています。
全て地元の方を中心に撮影していただいたものです。



自分の目ではなく、誰かが撮った写真は
見方が違って面白いです。



東川沿いの曼珠沙華
自治会を中心に手入れをして、毎年きれいな花を咲かせます。

今後、事業を実施する際に
役立ててみてはいかがでしょうか？
例年5月～6月に募集しています。
予算に限りがありますが、
全自治会・町内会にチャンスがある
補助金です。

選考委員会があります。

すべての事業に補助金が交付とならない場合が
ございます。



平成28年度 紡ごう絆地域応援事業 事例集

平成29年6月発行

発行・お問合せ先：所沢市市民部地域づくり推進課
〒359-8501 所沢市並木一丁目1番地の1

TEL：04-2998-9083

FAX：04-2998-9491

メールアドレス：a9083@city.tokorozawa.lg.jp

URL

<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/shiminsanka/jic-hikai/katudou/kizunaouen/index.html>



市ホームページ

